

2025年度 事業計画

特定非営利活動法人相模原ボランティア協会

《事業計画概要》

2025年度は、会長を含め2名の理事が退任し、新たに3名の理事を加えた7名体制で新たなスタートを切る1年となります。協会の年間事業としては、4月の「相模原市民桜まつり」は福祉バザーとパレードへの参加、6月には「交流ボウリング大会」、8月には「子供を対象にしたボウリング大会」、10月と11月に「ほかほかふれあいフェスタ2025」「障害者週間キャンペーン」を開催します。

これからのボランティア協会は、従来の事業が社会のニーズに合った活動となっているか見直し、社会のニーズに応える活動の発掘・展開が求められると考えています。そのためには社会福祉協議会との協働関係を深めて参ります。協会の活動継続にはボランティアの拡大が最重要と考え「ボランティア養成講座」の開催に力を入れていきます。

また、「広報事業」は情報発信という重要な役割を担っています。ボランティアの必要性や重要さを訴えています。個々の事業としては、「HC事業」、「傾聴事業」、「映像制作事業」は、引き続き課題に挑戦していきます。

「財源問題」については寄付・募金促進、イベントでのバザーの展開、協賛団体の獲得や切手グループからの寄付など重要な課題です。

相模原ボランティア協会は、相模原市や市民のために貢献する協会として頑張っていきたいと思いますので会員の皆様の絶大なるご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

《事業内容》

1. 高齢者、障がい者への援助活動

(1) ハンディキャブ運行事業

「福祉有償運送」の登録団体である当協会は、福祉車両2台およびセダン型による単独では外出困難な方のための福祉移送援助事業を行っていきます。インフルエンザなどの感染症流行を踏まえ、感染防止対策の徹底を行った上での活動を進めます。また、稼働率の改善を進めるために運転ボランティアの増員策検討を進めて参ります。なお、引き続き「かながわ福祉移動サービスネットワーク」に加盟します。また定期的に運転者研修会を開催し、安全運転の向上に努めます。

- ・実施時期 年間を通して実施します。
- ・実施場所 相模原市内および周辺地域（相模原市役所を起点として直線30km以内）
- ・従事者 当協会会員 年間総数は延べ約1,000名を見込みます。
- ・対象者 市内（旧市域）の障がい者、高齢者、延べ1,400名を見込みます。
- ・支出見込 交通費、燃料費、車両維持費、車両減価償却費、活動旅費、駐車場賃借料等

合計 3,087,000 円

(2) 高齢者への傾聴ボランティア活動

2014年から始めた居宅訪問型の高齢者の傾聴ボランティア活動ですが、傾聴活動の利用者の拡大のために関連する各事業所などへのPRを進めます。また、新たな活動参加者への配慮を行い、活動する仲間の増強を図ります。

また、傾聴委員会としては、活動の連絡調整を行い、課題があれば改善を進めます。

- ・実施時期 年間を通じ実施します。
- ・対象者 独り暮らしや種々の状況のために孤立しがちな方を対象とします。
- ・実施場所 原則として居宅へ訪問します。

- ・従事者 当協会員を派遣します。
- ・支出見込 交通費、研修費他として 170,000 円

(3) ボランティア団体とのネットワークづくりと交流事業等

(イ) ほかほかふれあいフェスタ 2025 の開催

障がい者、ボランティア、市民との交流行事「ほかほかふれあいフェスタ 2025」を開催し、相互理解の機会とします。(実行委員会参加方式)

- ・実施時期 10月11日(土) および11月29日(土)(障害者週間キャンペーン)の日程で実施します。あじさい会館ロビーでの参加団体紹介展示は10月6日～11日(予定)。
- ・実施場所 10月はあじさい会館とウェルネスさがみはら前広場で、11月はサンデッキ相模大野で開催予定です。
- ・従事者 障がい者などの当事者団体との実行委員会形式とし、さらに当日参加のボランティアを募る方式です。当協会会員の参加は20名を予定します。又、相模原市、市教育委員会、市社会福祉協議会、市社会福祉事業団の後援を予定します。
- ・対象者 市内の障がい児者、一般市民を対象とし各2,000名の当日参加を見込みます。
- ・支出見込 実行委員会形式のため、分担金方式となります。当協会は 50,000 円の支出を予定します。

(ロ) 障がい児者とのボウリング大会

障がい児者との交流ボウリング大会を開催します。(理事会、実行委員会)

- ・実施時期 6月に開催します。
- ・実施場所 市内の相模原パークレーンズ様のご厚意によりレーンの無償提供を予定します。
- ・従事者 ボランティアや当事者団体との実行委員会形式とし、当協会の参加は約10名を予定します。
- ・対象者 障がい児者、家族、付き添い、ボランティアで約80名を予定します。
- ・支出見込 43,500 円

(ハ) レクリエーションなど経験機会の少ない子供たち対象のボウリング大会

昨年度に引き続き、市内児童養護施設の子供たちを対象に開催します。(予定)

- ・実施時期 8月に開催します。
- ・実施場所 市内の相模原パークレーンズにて開催を予定しています。
- ・従事者 ボランティアや当事者団体との実行委員会形式とし、当協会の参加は約15名を予定します。
- ・対象者 児童養護施設に居る子供、付き添い、ボランティアで約75名を予定します。
- ・支出見込 64,500 円

(ニ) その他援助事業

相模原市社会福祉協議会ボランティアセンターと協働して、小地域では対応が難しい障がい者、高齢者等のニーズの発見と対応に努めるとともに、外出援助、訓練介助、保育、行事援助などのボランティア派遣を行います。また、ボランティア活動機会の増加のために“いるかバンク制度”の活用を行います。

家具転倒防止に関する活動については、新しくボランティアを確保し、態勢を整えて活動する方向で検討します。

さらに、当協会では“人との交わりが苦手な若者”を受け入れ、社会体験や人との交流体験の場を提供する就労支援や高齢者を対象とした「住まい探しサポート事業」に協力してきました。今年度もこれらの活動を継続してまいります。

- ・実施時期 年間を通して実施します。
- ・対象者 障がい者、高齢者、就労困難な若者
- ・実施場所 相模原市及び周辺地域
- ・実施者 当協会の会員を派遣します。

2. ボランティア養成に関する活動

当協会の基本精神である「市民による市民のための地域福祉向上」のために、ともに取り組む仲間づくりに役立てることを目的とします。従って、当協会の事業推進に直接役立つ講座はもとより、広く市民の皆様にお知らせしたいこと、ボランティア活動について関心を持っていただけるような内容を目指します。

[ボランティア養成講座]

- ・実施時期 2025年夏頃を予定しています
- ・実施場所 あじさい会館および周辺の施設を予定します。
- ・従事者 講座検討委員会として、市内のボランティア団体の協力を得ながら、各講座を開催します。
- ・対象者 主として相模原市に在住、在勤の方を対象とし、50名程度の参加を見込みます。
- ・支出見込 100,000 円

3. 情報発信に係る事業

(1) ぼらんていあ通信の発行（広報委員会ばら通部会）

当協会の広報誌としての役目を担う「ぼらんていあ通信」を毎月発行します。ぼらんていあ通信は協会活動の予告や報告を掲載するほか、当協会や地域で活動しているボランティア団体の情報、各種ボランティアグループの状況をできるだけ取り上げ、協会員以外の団体・機関でも閲覧いただき、身近なボランティア活動の広報誌として活用できる楽しいものにします。

- ・実施時期 当協会の機関紙として毎月発行します。
- ・配布先 会員への郵送を原則としますが、市内の学校、公民館、福祉施設、協賛企業などにも無料で配布します。また、希望者にはメールでの案内、ホームページにも掲載します。
- ・従事者 1回の編集につき、それぞれ担当者数人が関わる予定です。
- ・支出見込 ぼらんていあ通信発行費として 409,000 円

(2) ホームページの公開（広報委員会情報部会）

協会ホームページの更新を随時行い、市民への情報発信に努めます。また、事務局と会員間および会員相互間の通信手段として活用できるよう内容充実に努めます。

- ・実施時期 当協会のホームページを逐次充実させ、内容の更新を図っていきます。
- ・従事者 更新担当者数名が関与します。
- ・対象者 ホームページ閲覧者であり、月に1,000人規模を見込んでいます。
- ・支出見込 回線サーバ使用料、メンテナンス費用として 20,000 円

(3) 外部に発信できるコンテンツの制作

2021年度から開始したこの活動は、新型コロナ禍においてもリモートでの利用も可能であり、情

報交換、交流、啓発、養成に役立つものと考え、推進していきます。さらにネットワークを利用した発信にも適用可能であり、様々な利用方法を広く検討しながら進めていきます。当面は、個人にスポットを当てたインタビュー動画などを発信すべく準備を進めます。また、必要に応じてイベントなどへの対応を行います。

4. 相模原市、市社会福祉協議会等の事業への参加およびボランティア団体との交流

(1) 市民桜まつりへの参加

2026年度の相模原市民桜まつりは、パレード・福祉バザーへの参加を予定しています。

・支出見込 年間 15,000 円

(2) 市社会福祉協議会への加盟

市社会福祉協議会へは引き続き加盟します。

・支出見込 年間 5,000 円

(3) 地域福祉祭りへの参加

市社協南ボランティアセンターの開催するイベントなどに参加します。

・実施場所 南区地域福祉交流ラウンジなど

(4) 相模原災害ボランティアネットワーク（SSVN）への参加

当該団体の運営委員として、行政他地域関連、防災訓練等に係わっています。

・実施場所 あじさい会館（毎月定例会及び役員会開催）、その他

・支払見込 年会費 3,000 円

5. その他活動

(1) 法人運営、法人運営事務及びHIC運行調整事務のための活動

当協会の運営が円滑に進められるよう理事会、各委員会などを定期的に行います。事務局においては法人運営のための庶務部門とHIC調整部門があります。これからも事務局員の研修など事務局機能の改善・強化を図ります。

・支出見込 総会費、委員会交通費、研修講習費、事務局運営費として 720,000 円

(2) 財源確保のための活動

認定NPO法人制度による税制の優遇措置のPRに努めるほか、賛助会員の募集を行い、活動財源の確保を目指します。

① 認定NPO法人の税制優遇措置制度を活用した募金活動

② 地区でのイベントなどの機会をとらえてのバザー、模擬店出店など

③ 使用済み切手の収集

④ イオングループ主催の幸せの黄色いレシートキャンペーンに参加

⑤ イベント開催においての協力依頼

⑥ 各種助成制度やクラウドファンディング等の検討

・収入予定 750,000 円

(3) 会員交流会

会員相互の交流やコミュニケーションの活性化を目標に、親睦会や会員向けの研修など意見交換の機会を設けます。

・支出見込 10,000 円

2025年度（令和7年度）活動予算書（案）

令和7年4月1日から令和8年3月31日

特定非営利活動法人 相模原ボランティア協会

I. 経常収益の部

(単位：円)

科 目	2025 年度 予算額	2024 年度 予算額	2024 年度 決算額	説 明
I 経常収益合計	3,026,000	3,046,000	5,906,077	
1. 受取会費	140,000	140,000	131,500	
正会員受取会費	135,000	135,000	127,500	@1500×90 名
賛助会員受取会費	5,000	5,000	4,000	個人@1000×2 口 法人@3000×1 口
2. 受取寄付金	830,000	820,000	3,838,411	
受取寄付金	750,000	750,000	3,726,321	一般、切手グループ 黄色いレシート
資産受贈益	80,000	70,000	112,090	一般
施設等受入評価益	0	0	0	
ボランティア受入評価益	0	0	0	
3. 受取助成金等	1,450,000	1,450,000	1,450,000	
社協助成金	1,450,000	1,450,000	1,450,000	相模原市社会福祉協議会
その他助成金等	0	0	0	
4. 事業収益	605,000	635,000	483,950	
(1)福祉活動事業収益	555,000	555,000	444,550	
HC 利用料収入	500,000	500,000	389,550	利用料
HC 利用会員入会金・会費収入	55,000	55,000	55,000	入会金・年会費
HC 受取賛助会費	0	0	0	
(2)ボランティア普及事業収益	50,000	80,000	39,400	
ボランティア養成講座収入	30,000	60,000	21,000	講座資料代
交流事業参加費収入	20,000	20,000	18,400	ボウリング大会参加費
5. その他の収益	1,000	1,000	2,216	
受取利息	1,000	1,000	2,216	受取利息
雑収益	0	0	0	

Ⅱ. 経常費用の部

(単位 ; 円)

科 目	2025 年度 予算額	2024 年度 予算額	2024 年度 決算額	説 明
Ⅱ 経常費用合計	4,697,000	4,274,000	4,204,613	
1. 事業費	3,967,000	3,549,000	3,598,501	
(1)人件費	900,000	970,000	938,520	
事務局活動実費	720,000	790,000	763,980	月 6 回 2 人勤務を見込む
事務局交通費	180,000	180,000	172,540	同上
ボランティア評価費用	0	0	0	
(2)その他経費	3,067,000	2,579,000	2,661,981	
謝礼金	30,000	130,000	33,411	講座講師謝礼
印刷製本費	45,000	45,000	23,424	ぼら通・帳票・資料等印刷費
会議費	55,000	60,000	27,098	会場使用料等
旅費交通費	360,000	320,000	290,840	ボランティア活動等交通費
車両維持費	200,000	230,000	224,903	車検費用、修繕費、清掃費等
燃料費	230,000	230,000	176,600	H C 号・セダン運行ガソリン代
通信費	550,000	520,000	471,093	送料、電話代、ホームページ管理費
消耗品費	140,000	135,000	136,610	用紙・封筒代、PC・FAX 用品代
研修・講習費	50,000	50,000	21,360	福祉有償運送講習受講補助 講習受講交通費
水道光熱費	0	0	0	
地代家賃	280,000	280,000	271,040	駐車場賃借料、契約更新料
施設等評価費用	0	0	0	
減価償却費	845,000	370,000	723,089	H C 号減価償却費
保険料	135,000	123,000	126,790	自動車保険料、行事保険料
コース別講座負担金	0	0	0	
参加分担金	125,000	65,000	115,000	ほかふれ分担金、桜まつり分担金 子どもボウリング大会
諸会費	11,000	11,000	11,000	団体年会費
雑費	11,000	10,000	9,723	振込手数料他
2. 管理費	730,000	725,000	606,112	
(1)人件費	530,000	525,000	354,160	
事務局活動実費	265,000	265,000	0	法人事務局分 (125 人日を見込む)
事務局交通費	265,000	260,000	354,160	法人事務局・サポーター交通費
(2)その他経費	200,000	200,000	251,952	
印刷製本費	10,000	10,000	11,410	印刷代、コピー代
会議費	10,000	10,000	2,250	委員会会場費等
旅費交通費	40,000	40,000	27,200	委員会交通費
通信費	40,000	40,000	42,082	送料、切手代
消耗品費	90,000	90,000	158,561	用紙・封筒代、PC 用品代等
研修費	0	0	0	
雑費	10,000	10,000	10,449	各種手数料等
当期経常増減額	△1,671,000	△1,228,000	1,701,464	